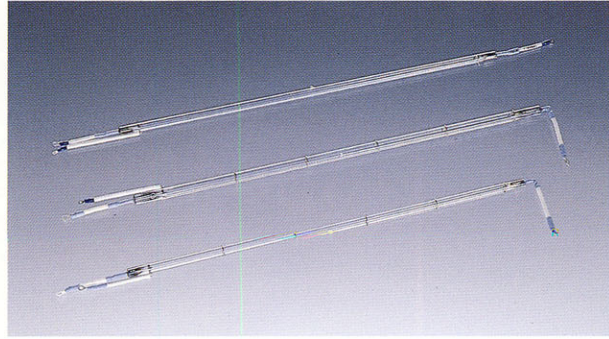


クセノンフラッシュランプ



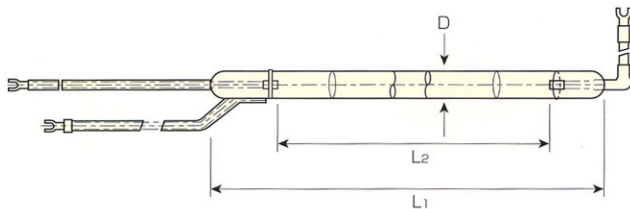
クセノンフラッシュランプは、瞬時に得られる大光量、高光束によって、高速、高精度な画像処理に利用されています。また、繰り返し発光できることから、光反応、信号などの分野での導入も進んでいます。加速する情報処理の高速化・高品質化にともなって、画像情報機器分野では、複写機やファクシミリ、プリンタなどの露光・定着用光源として用途が拡大しています。

形式	定格電圧 (V)	定格ランプエネルギー (J)	周波数 (Hz)	寿命 (回)	全長L ₁ (mm)	発光長L ₂ (mm)	管径D (mm)
FQ502	1,500	292	5	1,000万	567	502	15.5
FQ440	2,050	336	3	500万	520	440	16.5
FQ370	1,500	290	4.8	1,000万	432	370	16.5

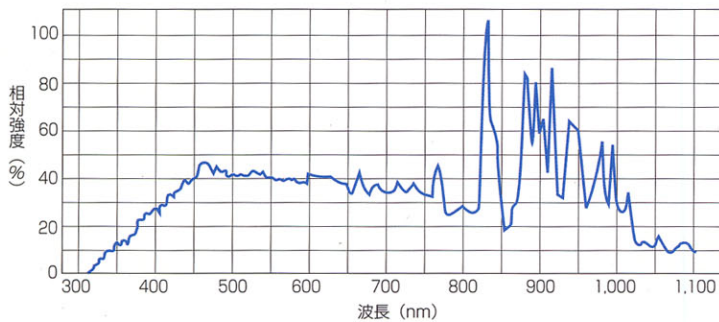
- FQは全てカスタム仕様です。
- 形状：直管、U字、らせん状など用途に応じた形状が可能です。
- 電力：クセノンフラッシュランプの電力は
電力(W) = 1秒間の繰り返し周波数(Hz) × 1パルスエネルギー(J)※
で表されます。
※ 1パルス当たりのエネルギー $E = \frac{1}{2}CV^2$
C = コンデンサ容量(F)
V = ランプ電圧(V)
- 点灯用電源装置につきましては、ご相談ください。

16

● 外観図



● 定着用クセノンフラッシュランプの分光特性例



トナー定着ユニット



クセノンフラッシュランプ用 点灯電源

